

令和5年度環境活動報告

部局名： 社会システム経営学環

教育

- ・初年次セミナー、社会システム経営入門ビジネス編、社会システム経営入門観光・まちづくり編、企業論、マネジメント活動実習などの授業を通じて、学生参加型の効果的な環境教育を行う。
- ・専門の授業を通じて、広い意味での環境に関する教育を行う。
- ・【高木朗義教授】初年次セミナーにて、大手リユースECサイトに関する授業を行い、グループワークにてその新規事業を考案させた。また環境に関する社会課題と政策についてゲーミフィケーションを用いた授業および「環境と社会：岐阜大学ISO14001環境マネジメント」という授業を実施した。
- ・【三井栄教授】全共「環境マネジメントと環境経営」の中で環境マネジメントシステムの枠組みを学び、EMSの実践活動につなげていくことの一環として「環境経営と環境経済」の講義を行った。
- ・【出村嘉史教授】「景観デザイン」では、都市空間のリデザインを課題としている中で、実践的に地球環境および人間環境について考察する内容を取り入れた。
- ・【出村嘉史教授】「都市形成史」において歴史上環境に対する取り組みがどのように変遷し、それぞれ実施されてきたのかを紹介した。
- ・【出村嘉史教授】全共「社会に基盤」において、都市と自然に至る広い領域で環境基盤の一つとなっている社会基盤施設について講義を行った。
- ・【篠田朝也教授】「財務諸表分析」において、ESG投資に関する解説を行い、企業の環境への取り組みが投資家の評価基準のひとつとされていることを取り上げた。
- ・【市来崙治准教授】「企業論」において、ESG投資やSDGsなど、環境と企業経営について取り上げた。
- ・【市来崙治准教授】「イノベーションマネジメント論」において、低温廃熱を想定した蓄熱材の環境を考慮した活用方法について取り上げた。
- ・【柴田仁夫准教授】「はじめての経営学(経営学入門)」(全学共通科目)でCSR, SDGsを通じて環境に対する講義を行った。
- ・【柴田仁夫准教授】「マーケティング論」、「マネジメント特論」(地域科学部開講科目)でCSR, SDGsを通じて環境に対する講義を行った。
- ・【柴田仁夫准教授】「農業経済学・経営学」(応用生物科学部開講科目)でCSR, SDGsを通じて環境に対する講義を行った。
- ・【柴田仁夫准教授】「社会システム経営入門 ビジネス編」、「経営戦略論」、「コーポレートガバナンス」、「ビジネスデザイン実習」(学環開講科目)でCSR, SDGsを通じて環境に対する講義を行った。
- ・【李侖美准教授】全共「現代環境学(世界の食料と人口問題)」の中で、食料需給構造の現代的特徴を学び、農業と食料自給率とSDGsの関係について講義を行った。
- ・【李侖美准教授】アグリビジネス論では、2022年制定された「みどりの食料システム法」の制定背景を通じて、近年、食料の安定供給・農林水産業の持続的発展と地球環境の両立が強く指摘されていることについて講義を行った。
- ・【李侖美准教授】フードシステム論では、農業や包材の過剰な使用や、食品ロスを招いている実態にも目を向ける必要があることと、持続可能な食料システムは、生産者だけでなく、事業者、消費者の理解と協働が必要であることを取り入れて講義を行った。
- ・【森部絢嗣准教授】社会システム経営入門 観光・まちづくり編において、中山間地域の自然資源を活用したビジネスモデルを考え、提案する課題に取り組んだ。
- ・【森部絢嗣准教授】資源マネジメント論で資源の基礎的特性や歴史性、資源利用の実態や派生する文化や社会等を理解した上で、資源が持つ潜在的可能性や今後の持続可能な社会を実現する仕組みについて講義した。
- ・【森部絢嗣准教授】地域デザイン論で地域に関して市町村史を用いて、歴史性に考慮しつつ、様々な視点から地域を考察し、新たなデザインを立案する講義をした。
- ・【森部絢嗣准教授】全共「教養の環境学(生物の多様性と人間社会)」において野生動物の多様性や野生動物の資源利用、野生動物と生きるためにはどうすればいいのか、講義を行った。
- ・【森部絢嗣准教授】応生「農業経済学・経営学入門」において、野生動物被害から守る農業と地域資源を活用した農業デザインに関して講義を行った。
- ・【奥岡桂次郎准教授】「環境情報演習」において、地理情報システム(GIS)を用いて地理空間データを扱う手法を学び、環境情報の整理や土地利用・自然資源の分布をマップ化する講義を行った。
- ・【奥岡桂次郎准教授】「情報学の基礎(データサイエンス入門)」(全学共通科目)で、データをを用いて社会リスクを議論する講義を行った。
- ・【奥岡桂次郎准教授】「オペレーションズリサーチ」において、ビジネス方針の最適化とSDGsの関係について講義を行った。

	<ul style="list-style-type: none"> ・【川瀬真弓助教】「コミュニケーションデザイン論」(学環1年・必須科目)において、SDGsならびにグローバルなビジネスモデルを取り上げ、好循環システムと悪循環システムモデルを学んだ。知識定着のため、身近にあるグローバルな問題で好循環システムモデルをつくる演習課題に取り組んだ。 ・【川瀬真弓助教】「技術表現法」(工学部2年・必須科目)において、SDGs、Society 5.0について学び、情報システムを環境マネジメントに活用するビジネスシステム・地域システムモデルをつくる演習課題に取り組んだ。 ・【川瀬真弓助教】「デザイン思考論」(学環3年・必須科目)において、商品開発におけるライフサイクルコストの問題を取り上げ、演習における解決策の構築時に活用した。 ・【川瀬真弓助教】「デザイン思考序論」(自然研修士1年・必須科目)において、持続可能なエネルギー問題、循環型経済への移行問題を取り上げ、演習における解決策の構築時に活用した。 ・【川瀬真弓助教】「デザイン思考トレーニング」(自然研修士1年・選択科目)において、ライフサイクルコストの問題を取り上げ、演習における解決策の構築時に活用した。 ・【川瀬真弓助教】「Advanced Workshop Design」(自然研AGP修士1年・必須科目)において、環境工学、持続可能なエネルギー問題、ライフサイクルコストの問題を取り上げ、演習における解決策の構築時に活用した。 ・【川瀬真弓助教】「Design Thinking Training Workshop」(自然研AGP修士1年・選択科目)において、環境工学、持続可能なエネルギー問題、ライフサイクルコストの問題を取り上げ、演習におけるプロトタイプ作成時に活用した。
研究	<ul style="list-style-type: none"> ・各教員が実施している環境に関する研究(環境評価、環境保全、環境修復等)を推進する。 ・生態系保全、環境保全対策で不可欠な野生動物の保護管理・鳥獣害対策に関する研究を推進する ・【肥後睦輝教授】湧水湿地における希少植物の個体群維持機構の解明にもとづく保全生態学的研究 ・【肥後睦輝教授】耕作放棄水田の植生復元に関する研究 ・【肥後睦輝教授】希少植物ヒメコウホネの保全生態学的研究 ・【肥後睦輝教授】都市緑地における植物の多様性維持機構の解明に関する研究 ・【高木朗義教授】空間経済学に基づく地域間輸送改善の長期的影響評価手法の開発、杉本達哉・高田観月・高山雄貴・高木朗義、土木学会論文集、Vol.79, No.4, 22-00115, 2023. ・【高木朗義教授】コンジョイント分析を用いた地域マイクログリッドの経済評価－恵那市明智町におけるケーススタディー、浅川遼太・三野洋平・高木朗義、土木計画学研究・講演集、Vol.67, P01-17, 2023. ・【高木朗義教授】下水道接続率向上の課題と解決策－岐阜県におけるケーススタディー、高木朗義・浅原敦・中塩知紀、土木計画学研究・講演集、Vol.67, P01-8, 2023. ・【高木朗義教授】アンケート調査データに対してXAI(説明可能なAI)は有効か？－コロナ禍の行動・意識調査を用いて－、金子芽生・塚本満朗・高木朗義、土木計画学研究・講演集、Vol.67, P01-17, 2023. ・【柴田仁夫准教授】経営哲学学会第40回全国大会(2023年9月15日)にて、「事業承継後の経営理念に基づく経営活動－ユニフォーム専門会社の事例から」を発表した。 ・【李侖美准教授】飼料用米の生産と利用がもつ意味として、食料自給率の向上に寄与、水田や休耕田の有効活用に寄与、コスト削減に寄与する効果に加えて、地産地消と耕畜連携を通じた資源循環型農業の構築にも取り組んでいることについて検討を行った。 ・【森部絢嗣准教授】黒焼文化の再考と可能性探索(科研C代表) ・【森部絢嗣准教授】野生動物のコミュニティに出現した薬剤耐性菌の蔓延機序の解明と危険度分析(科研A分担) ・【森部絢嗣准教授】地域産業における制度・慣行と地域社会の持続性に関する研究(科研B分担) ・【森部絢嗣准教授】野生生物と人が調和した持続可能な社会システムの整備に関する研究 ・【森部絢嗣准教授】バングラデシュにおける野生動物の効果的な保全対策のためのモニタリングに関する研究 ・【森部絢嗣准教授】岐阜県産地域産材を活用したクラリネットの新たな音色の創出に関する研究 ・【森部絢嗣准教授】共同研究「中山間地域のデータ通信未整備「空白エリア」向け長距離通信プライベートLoRa商品開発と実証試験」に関して企業と共同研究をしている。 ・【森部絢嗣准教授】共同研究「自動車保険データを用いた野生動物関連事故の実態に関する研究」 ・【森部絢嗣准教授】野生鳥類との共生を目指した地場農業のブランド化を目指して、ケリ繁殖生態と農業形態との関係について調査協力を実施した。 ・【森部絢嗣准教授】ゲノム解析と数理解析を用いた動物の社会生活による薬剤耐性菌の環境汚染の発生源を検出するため、様々な野生動物の捕獲から採材した。 ・【奥岡桂次郎准教授】地理空間情報を重ね合わせによる岐阜県内の地震リスクについて定量評価を行い、土地利用の変化に伴うリスク変化について検討を行った。 ・【奥岡桂次郎准教授】衛星画像を用いた人工物ストックの推計手法の検討を行い、将来の望ましい資源循環のあり方を検討した。

社会連携

- 国・地方自治体と連携して実施している環境活動を推進する。
 ・環境に関する研修会、公開講座、環境に関する講演、出前授業、環境に関する共同研究、環境に関する学外委員等
- ・【肥後睦輝教授】岐阜市大洞で雑木林保全活動を実施している大洞の里山つくり会の支援
 - ・【肥後睦輝教授】岐阜市カタクリ自生地におけるカタクリ増殖活動の指導・支援
 - ・【肥後睦輝教授】御嵩町前沢湿地における湿地再生に係る環境保全活動の指導・支援
 - ・【肥後睦輝教授】中津川市におけるシデコブシ・ハナノキ自生地の保全活動の指導・支援
 - ・【肥後睦輝教授】岐阜県環境影響評価審査会
 - ・【肥後睦輝教授】岐阜市文化財審議会
 - ・【肥後睦輝教授】土岐市文化財審議会
 - ・【肥後睦輝教授】中津川市文化財保護審議会
 - ・【肥後睦輝教授】岐阜市都市計画審議会
 - ・【肥後睦輝教授】大野町北部山麓森林整備まちづくり委員会
 - ・【高木朗義教授】国土交通省 中部地方整備局 木曾川流域委員会 委員
 - ・【高木朗義教授】国土交通省 中部地方整備局 総合評価審査委員会岐阜県地域部会 会長
 - ・【高木朗義教授】国土交通省 中部地方整備局 道路協力団体審査会 副委員長
 - ・【高木朗義教授】岐阜県 都市計画審議会 会長
 - ・【高木朗義教授】岐阜県 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会 委員
 - ・【高木朗義教授】岐阜県 汚水処理施設整備構想有識者会議 座長
 - ・【高木朗義教授】岐阜県 下水道接続率向上研究会 顧問
 - ・【高木朗義教授】岐阜県 流域下水道事業経営戦略アドバイザー
 - ・【高木朗義教授】岐阜県 災害廃棄物処理計画検討委員会 委員
 - ・【高木朗義教授】岐阜県 除雪研究会 座長
 - ・【高木朗義教授】岐阜市 住民自治推進審議会 会長
 - ・【高木朗義教授】飛騨市 総合政策審議会 会長
 - ・【高木朗義教授】飛騨市 政策アドバイザー
 - ・【高木朗義教授】大垣市 景観遺産審議会 会長代理
 - ・【高木朗義教授】中津川市 リニアを活用したまちづくり市民会議 座長
 - ・【高木朗義教授】中津川市 リニア岐阜県駅周辺デザイン会議 会長
 - ・【高木朗義教授】関市 立地適正化計画推進協議会 会長
 - ・【高木朗義教授】長良川流域環境ネットワーク協議会 顧問
 - ・【高木朗義教授】飛騨市ふるさと種蔵村 副村長(飛騨市受託事業)
 - ・【三井栄教授】岐阜県リニア岐阜県駅周辺整備協議会委員
 - ・【三井栄教授】岐阜県河川整備計画検討委員会委員
 - ・【三井栄教授】愛知県地価調査会議委員
 - ・【三井栄教授】岐阜県事業評価監視委員会委員
 - ・【三井栄教授】岐阜県森林審議会委員
 - ・【三井栄教授】飛騨山脈ジオパーク推進協議会顧問
 - ・【三井栄教授】岐阜市都市計画審議会委員
 - ・【三井栄教授】岐阜市行財政改革推進会議
 - ・【三井栄教授】瀬戸市企業立地審査会委員
 - ・【三井栄教授】春日井市開発審査会委員
 - ・【三井栄教授】地域ラボ・中津川開催日曜ラボにて「観光振興をかんがえる—乗鞍岳における社会実験を事例に—」においてセミナー講師を務めた(2023年7月2日)
 - ・【後藤尚久】岐阜市上下水道事業運営委員会委員(会長)
 - ・【後藤尚久】岐阜市指定管理評価委員会委員(会長)
 - ・【後藤尚久】養老町消防審議会委員(副会長)
 - ・【後藤尚久】岐阜市上下水道事業プロポーザル委員会(会長)
 - ・【篠田朝也教授】岐阜県営水道事業アドバイザー
 - ・【篠田朝也教授】各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備民間活力導入アドバイザー

- ・【柴田仁夫准教授】岐阜県商工労働部県産品流通支援課, 県産品プロモーション・新販路開拓事業委託業務 プロポーザル評価会議構成員 (2023年3月-2024年4月)
- ・【柴田仁夫准教授】岐阜県商工労働部県産品流通支援課, 大都市圏で開催される食品展示商談会出展事業委託業務 プロポーザル評価会議構成員 (2023年3月-2024年4月)
- ・【柴田仁夫准教授】岐阜県商工労働部県産品流通支援課, 大阪万博に向けた県産品販路拡大事業委託業務 プロポーザル評価会議構成員 (2023年3月-2024年4月)
- ・【柴田仁夫准教授】岐阜県商工労働部県産品流通支援課, 大都市圏バイヤー個別商談会事業委託業務 プロポーザル評価会議構成員 (2023年3月-2024年7月)
- ・【柴田仁夫准教授】中部経済産業局, 令和5年度地域連携による地域資源を活用した地域団体商標・地域ブランド活用促進事業に向けた技術審査委員会審査委員 (2023年8月-2024年3月)
- ・【柴田仁夫准教授】非常勤講師として東京医療保健大学大学院で『助産管理論』にてCSR, SDGsを通じて環境に対する講義を行った。
- ・【柴田仁夫准教授】非常勤講師として横浜市立大学で『地域活性化論』(前期), 『CSR実践論』, 『中小企業論』(後期)にてCSR, SDGsを通じて環境に対する講義を行った。

- ・【出村嘉史教授】岐阜県建築審査会委員
- ・【出村嘉史教授】各務原市教育委員会文化財課文化財審議会委員
- ・【出村嘉史教授】各務原市景観アドバイザー
- ・【出村嘉史教授】岐阜市みんなの森メディアコスモス運営委員会委員
- ・【出村嘉史教授】瑞浪市道の駅検討委員会委員
- ・【出村嘉史教授】富加町都市計画審議会
- ・【出村嘉史教授】岐阜市長良川流域の文化的景観検討委員会委員
- ・【出村嘉史教授】美濃加茂市空家等対策審議会委員長
- ・【出村嘉史教授】岐阜県景観審議会委員
- ・【出村嘉史教授】恵那市景観審議会委員長
- ・【出村嘉史教授】甲賀市史跡紫香楽宮跡調査整備委員会
- ・【出村嘉史教授】富加町都市計画審議会
- ・【出村嘉史教授】「わたしたちがつくる、人と人をつなぐ」というタイトルの基調講演を、岐阜県の景観シンポジウムにて実施した(2023年10月8日)。
- ・【出村嘉史教授】「都市計画の周りにおける実践」というタイトルで、講演会を実施した(2023年11月2日)。
- ・【出村嘉史教授】一宮の公開イベントTUMUGUBAIにて、「未来に残るまち」と題する講演を銀座通に面する屋外で行った。(2023年9月6日)
- ・【出村嘉史教授】瑞浪市道の駅戦略作りワークショップの報告する講演会を実施した。(2023年5月30日)
- ・【出村嘉史教授】「場所と空間について一公園・広場づくりの歴史と現場から」と題する講演を地域ラボ・中津川日曜Labで実施した。
- ・【出村嘉史教授】「河川と石積みの深〜い関係」と題して講演を行い、千旦林川の改修現場にて実習体験を指導した。(2024年1月24日)
- ・【出村嘉史教授】「美の基準」を構築するスクールを愛知県阿久比町のd newsにて開講した。
- ・【出村嘉史教授】岐阜市主催の政策づくりワークショップ「岐阜市の未来を共に考えるワーキンググループ」を企画・運営・指導した。
- ・【出村嘉史教授】総合的な空間デザインを学ぶ短期スクール「風景塾」を開催。

社会連携

- ・【李侖美准教授】(一社)岐阜県農畜産公社 農地中間管理事業計画委員会委員
- ・【李侖美准教授】岐阜県協同組合提携推進協議会座長
- ・【李侖美准教授】岐阜県農政部施設等評価に関する検討会委員
- ・【李侖美准教授】(一社)岐阜県農業会議経営構造専門コンダクター
- ・【李侖美准教授】愛知県 都市計画審議会委員
- ・【李侖美准教授】岐阜県 都市計画審議会委員
- ・【李侖美准教授】農林水産省 東海農政局中山間地域所得向上計画の審査に関する外部有識者
- ・【李侖美准教授】農林水産省 東海農政局地域別農業振興計画の審査に関する外部有識者
- ・【李侖美准教授】「出前講義」今日の世界における飽食と飢餓の併存構造という問題を理解し、今後進めていく取り組みとして、SDGsと食品ロスについて講義を行った(6月15日)。
- ・【李侖美准教授】岐阜県協同組合間提携推進協議会で主催する岐阜県「協同組合を考えるつどい」において、連携活動(地域貢献・協同組合に関する学習会など)について講演を行った(7月7日)。

	<ul style="list-style-type: none"> ・【森部絢嗣准教授】日本哺乳類学会 哺乳類保護管理専門委員会 レッドデータ作業部会(トガリネズミ科担当) ・【森部絢嗣准教授】農林水産省 農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー ・【森部絢嗣准教授】林野庁 令和5年度林業関係者等によるシカ捕獲活動支援検討業務 アドバイザー ・【森部絢嗣准教授】愛知県 愛知県環境審議会専門委員 ・【森部絢嗣准教授】長野県 長野県環境部自然環境課, 長野県版レッドリスト改訂検討会議員および専門会議員 ・【森部絢嗣准教授】岐阜県 レッドデータブック改訂調査検討委員会委員 ・【森部絢嗣准教授】岐阜市 岐阜市環境審議会委員 ・【森部絢嗣准教授】岐阜市の自然情報調査 調査担当 ・【森部絢嗣准教授】大野町鳥獣被害対策協議会 ニホンザル対策講習会 において「ニホンザルの生態と農作物被害対策」の講演を行った。 ・【森部絢嗣准教授】令和5年度飛騨市民カレッジにおいて「森のごちそう「ジビエ」から学ぶ 野生動物との新たな暮らし ～見て・触れて・味わって～」の講演を行った。 ・【森部絢嗣准教授】清水鳥獣対策協議会 令和5年度くり畠設置講習会において「くりわなによる効果的な捕獲技法について」の講演を行った。 ・【森部絢嗣准教授】飛騨・世界生活文化センター活用推進協議会 オープンカレッジ in 飛騨において「森の動物と資源利用」の講演を行った。 ・【森部絢嗣准教授】岐阜県県土整備部 令和4年度第1, 2回岐阜県自然工法管理士要請講習会「生態学講座(哺乳類)」の講演を行った。 ・【森部絢嗣准教授】揖斐川町産業建設部 揖斐川町春日笹又地域振興意見交換会において「農業振興と継承にむけた地域住民主体の鳥獣対策」の講演を行った。 ・【森部絢嗣准教授】岐阜県岐阜農林事務所 林業労働災害レスキュー訓練(岐阜地区)において「携帯圏外におけるデータ通信」の講演を行った。 ・【森部絢嗣准教授】岐阜県 わな捕獲技術向上研修会 において「くりわな及び箱わなによる効果的な捕獲技法」の講演を行った。 ・【森部絢嗣准教授】中津川 まちなか文化祭において「野生動物から地域資源を考える」の講演を行った。 ・【森部絢嗣准教授】和歌山県農林水産部農業生産局 和歌山県農作物鳥獣害対策アドバイザー研修において「イノシシおよびシカの生態と被害対策」の講演を行った。 ・【森部絢嗣准教授】総合研究大学院大学 学術資料マネジメント教育プログラム科目「映像話法の理論と実践」において野生動物学における映像活用実践を講義した。 ・【森部絢嗣准教授】携帯電話の通信圏外における通信環境の課題について、中部電力パワーグリッド・岐阜県森林文化アカデミー・岐阜大学Coデザイン研究センターで「携帯電話の通信圏外における通信技術の構築及び普及に関する連携協定」に関する情報交換を行った。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">キャンパスプラン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO14001環境マネジメントシステムの一層の推進を図る。 ・再生資源・リサイクル材活用、廃棄物の削減に努める。 ・環境に対する意識向上のため、学生と教職員に年に2回のクリーンキャンパスの活動への参加を促す。 ・環境マネジメントシステムに係る教育訓練再確認シートをMicrosoft Formsを用いてオンラインで回答できるようにし、環境意識の啓発に努めた。 ・学環事務室に省エネ・環境に関するポスターを掲示し、教職員・学生の環境に対する啓発を行った。 ・秋のクリーンキャンパスに積極的に参加し、環境に対する意識の向上を図った。 ・【出村嘉史教授】キャンパスマスタープラン推進グループに参加し、岐阜大学キャンパス環境の整備について議論した。